

議会運営委員会行政視察委員長報告

- 1 視察期日 平成24年11月14日（水）から15日（木）
- 2 視察地 香川県丸亀市 人口11万568人(平成24年4月1日現在)
徳島県小松島市 人口4万876人(平成24年4月1日現在)
- 3 出席委員 湯澤美恵、高橋伸治、大嶋達巳、岸 昭 二、福島忠夫、
高橋節子、加藤勝明、伊藤堅治、桂 祐 司
- 4 視察事項 丸亀市議会 ・議会改革「5つの項目」と課題洗い出し
表について
小松島市議会 ・議会提言書について

以上の視察事項について、順次報告いたします。

なお、丸亀市においては、議会改革特別委員会の委員長、小松島市においては議長はじめ議会改革特別委員会委員長及び委員が出席され、調査事項についてご説明いただくとともに、質疑にもお答えいただきましたことを申し添えます。

はじめに**丸亀市議会**の視察概要について報告いたします。

1 丸亀市議会の概要

丸亀市議会の議員数は、法定数30人、条例定数30人、現員数27人です。委員会の構成は、総務常任委員会7人、教育民生常任委員会7人、都市経済常任委員会6人、生活環境常任委員会7人の4常任委員会があり、議会運営委員会は委員数10人です。

2 議会改革「5つの項目」と課題洗い出し表について

平成22年12月定例会で、議会改革特別委員会が設置され、あるべき議会の姿の実現のため、5つの項目を掲げ、諸課題の洗い出しが行われました。

5つの項目名を盛り込んだ議会基本条例が平成24年4月1日から施行され、その主な内容としては、開かれた議会にするために議長及び副議長の選出は、原則として立候補制とし、所信表明を経て選挙が行われます。また議会活動を市民に広報するために議会報告会が行われます。

次に、審議を深めるために一般質問等を行うとき、平成24年6月定例会から、従来の一括質問一括答弁方式に加え、一問一答方式での選択制で行うことができるようになり、本会議及び委員会の質問等において、市長等には、反問権が設けられています。

次に小松島市議会の視察概要について報告いたします。

1 小松島市議会の概要

小松島市議会の議員数は、法定数26人、条例定数17人、現員数15人です。委員会の構成は、総務産建常任委員会6人、文教厚生常任委員会8人、予算決算常任委員会14人の3常任委員会があり、議会運営委員会は委員数6人です。

2 議会提言書について

平成16年度決算が赤字になり、この状況のままでは、財政再建団体に転落する恐れがあるということで、平成18年1月に厳しい歳出カットを盛り込んだ「集中改革プラン」が策定され、行政改革を断行した結果、平成20年度決算では、わずかに単年度黒字となったものの、累積赤字は依然として5億8,300万円あり、予断を許さない厳しい財政状況下にありました。そこで、議会では、財政健全化を最重要課題と位置づけ、議会が考える提言を示すとともに、議員定数削減に取り組むという提言書を平成22年3月、市長に提出しました。

平成19年度決算から、議会では事務事業評価を実施しています。その内容は、市が実施した全事業から議員が抽出した事業を対象に7段階の評価を行い、問題点、今後のあり方を論議し、議員の意見を集約した事務事業評価書を市長に提出しています。その結果を次年度予算に議会意思として反映させています。

また、今年度9月定例会よりタブレット型端末を使用した審議を実施しています。2年間の法人契約で20台、月額5,000円で半額は自己負担、残りは政務調査費で支払っています。ただし、本会議、委員会での使用は、インターネット接続及び写真撮影等はできません。なお、議会資料は、PDFファイルで送付され書き込み等の編集はできません。

以上、報告いたします。

なお、詳しい資料は、議長への視察報告書に添付してありますので、必要な方は御覧いただきたいと存じます。

平成24年11月28日

北本市議会運営委員会
委員長 桂 祐 司

北本市議会議長 福島 忠 夫 様